日光市男女および年令別人口集計表

（昭和35年10月1日現在）

満年令	総数	男	女
0才	477	231	246
1	449	214	235
2	502	256	246
3	495	259	236
4	554	291	263
5	601	314	287
6	605	269	336
7	628	316	312
8	668	349	319
9	780	407	373
10	890	458	432
11	1,007	500	507
12	1,049	518	531
13	894	475	419
14	545	271	274
15	584	292	292
16	719	325	394
17	697	337	360
18	606	277	329
19	604	233	371
20	533	205	328
21	480	208	272
22	543	248	295
23	567	285	282
24	568	263	305
25	546	288	258
26	588	283	305
27	554	274	280
28	544	252	292
29	533	259	274
30	542	272	270
31	571	299	272
32	550	277	273
33	563	265	298
34	535	241	294
35	613	302	311
36	503	240	263
37	480	217	263
38	434	173	261
39	444	183	261
40	481	220	261
41	383	168	215
42	453	204	249
43	460	221	239
44	433	209	224
45	432	217	215
46	440	234	206
47	405	221	184
48	379	178	201
49	375	221	154
50	328	185	143
51	310	179	131
52	269	131	138
53	266	137	129
54	215	113	102
55	252	119	133
56	253	135	118
57	253	123	130
58	254	122	132
59	221	118	103
60	196	100	96
61	183	93	90
62	178	85	93
63	159	78	81
64	161	70	91
65	159	80	79
66	139	71	68
67	138	66	72
68	129	57	72
69	116	52	64
70	120	55	65
71	104	54	50
72	91	48	43
73	76	31	45
74	63	24	39
75	79	34	45
76	55	23	32
77	51	14	37
78	44	15	29
79	33	11	22
80	36	13	23
81	35	13	22
82	19	8	11
83	22	10	12
84	15	4	11
85	8	0	8
86	13	3	10
87	5	2	3
88	4	0	4
89	3	1	2
90	4	2	2
91	1	0	1
92	2	1	1
合計	総数 33,345	男 16,199	女 17,149

（注）本集計は日光市において地方集計した昭和35年度国勢調査結果概数で、総理府統計局で公表される確定数と違う場合がある。

ともしび

食卓への施策

上吉原　壽

厚生省の統計によれば、国民の体位がやっと戦前を上廻ってきたとのことですが、嬉しいニュースだと思います。

しかし、その反面、都会の回復にくらべて、農村が立ちおくれていたり、高所得層と、低所得層の栄養の摂取に差があったりしていて、デコボコな傾向も現われてきているそうです。

体位、健康の向上には、先ず食生活の改善が必要で、そのためには、所得の向上とともに、もうひとつ、食生活に対する正しい知識と実行が必要だと指摘しています。

日本人の食生活も、量から質へ、植物性から動物性へと移りつつあるようですが、タンパク、脂肪の摂取は、西欧諸国民よりまだ低いそうです。

最近は、農村の需要も伸びてきているのに、肉や乳の、家庭消費量は、あまり伸びていないとのこと。食生活の指導に、政府はもっと本腰を入れてもらいたいものです。

栄養知識の普及には、学校給食を中心に、促進しなければなりませんが、小学校を主として行なっているのが現状で、今後は、国民の体位向上の観点から、中学校の給食にも力を入れる必要がありましょう。

食生活についての正しい知識は、子どもの時からしみこませておくべきで、子どもを通じて家庭の食卓も改善されてゆくでしょう。

こうした問題は、厚生省、文部省、農林省、地方自治体などが、一体となって対策を進めるべきで、中学校の給食問題を含めて、一貫した「食卓への施策」を望んでやみません。

（滝流小学校長）

市政トピックス

◎11月18日、和の代大谷橋仮開通式

新市町村建設事業の一つとして施工された国庫補助事業、和の代大谷橋は、既報のとおり工費五百万円で、コンクリート永久橋として、四月末に完成された。その後、取付道路と護岸工事を、いそいでいたところ、このたび完了。11月18日に関係者を集めて、仮開通式を行なった。

（写真はテープを切る佐々木市長）

◎11月26日、日光市産業祭

これまでの農業祭に、漁器木工と計量展示会を加えて開いた第一回日光市産業祭は、11月24日から3日間、公会堂で盛会のうちに終った。出品物の成績もよく、26日には、これの表彰式が行なわれた。受賞者名は、一面「オシラセ」欄に掲載してある。

（写真は右から出品された農産物に見とれる佐藤市会議長、佐々木市長、手塚教育委員長）

日光市の 年令別人口構成

国勢調査から、市では独自の集計を行ない、先月、町内別人口。今月は、年令別人口の集計を終った。（本頁左端の表）

これによると、今まで日光市の人口は、ピラミット型（発展型）を示し、毎年出産する数が増加して、底辺が拡がっていたが、昭和二十三年以降は、年々出産数がへって、つぼ型（減退型）となり昭和三十二年以後は、ほとんど増減を示さない、つり鐘型（停滞型）となってきていることがわかった。年令別人口構成は、将来の人口を推計したり、入学児童数。その他行政資料として活用される。

季節の手帳

火事は 119 番

十二月もなかば、今年も残り少なくなった。農閑期に入って畑仕事からほとんど解放される農家と、その中間をいくサラリーマン家庭と……師走、主婦の暮しは、まちまちながら、家事の大半が一年のしめくくりと、迎春準備に要約される。

まず仕事の予定表を自分の能力と考えあわせて作り、めんどうなことからかたづけていくこと。暮近くなるほど雑多な用事がふえてくるから、予定表の上にも余白を残しておくのがよい。

〝家事の合間に……〟

師走の繁雑な家事処理の合間には、気分転換も兼ねた静かなときを作り、精神面の一年のしめくくりをすることも必要。

それは新年からの、よりよい暮しへの期待にもつながる。

年末年始は……新生活で

衣

正月用の衣服（外出着ふだん着とも）を整えるのは、中旬を予定し、下旬からは、「衣服処理についやす時間」を浮かせておくことがたいせつ。新調予定の衣服も、売り場の混雑をさけて、十分、品選びできる時期にすませよう。そして、小物、編み物や、つくろい物と、フトンカバーなど大物のせんたくなどを下旬に残す。家事のうえにかかる衣服整理の比率は案外大きいので、十分計算に入れておかなければならない。

食

寒さが日ましに加わり自然に暖かいナベ料理が歓迎される。手軽でもあり栄養の調和もとれるから、あきない程度に献立に加えていく。魚介、肉、野菜の種類をかえたり……とにかく工夫する。

正月用食品は、くだもの、乾物類の保存のきくものは、値動きに注意しながら、少し早目に購入しておくことがよい。

正月の料理は、それぞれ家庭の迎春のしかたによって違うが、とにかく三カ日を「調理休日」の状態で過せる計画のもとに整えよう。

住

繁寒期へかけての防寒整備と、押入れ、戸ダナの整理と、室内外の掃除が今月の重点。室内の防寒法をできるだけ工夫する一方、戸外や水道管、草木の越冬準備も早くすませよう。

押入れ、戸ダナの整理は、秋晴の日、早めに取りかかっておくこと。戸ダナ、押入れには、なるべく余裕を残し、暮から正月へ、とかくふえがちな品じなを収める場所を作っておく。

掃除は、暮に家族全員がそろった時に手分けしてするか少し早めにスス払いやガラスふきなど順に片づけよう。

また落ちついて、年賀状をしたためたり、家計簿を検討したり、庭におりて、掃きよせた落ち葉の焚枝を焚く……そんなひとときも忘れずにもちたい。

年末年始は、外出が多く、ともすると油断しがちです。

防犯と火の元には、とくに御注意ください。

第四期固定資産税の納期限は 十二月二十五日 まで

市営スケート・リンク滑走券販売整理係員（女子）募集

○採用人員　女子　七名
　東照宮リンク　二名
　細尾リンク　三名
　二荒山リンク　二名
○〆切　十二月二十日（火）
○申しこみ先　市役所観光課
　消流、中宮祠出張所
○採用期間　十二月下旬から二月下旬まで
○提出書類　履歴書

年末年始

市役所の休庁日

十二月二十九日（木）から一月三日（水）まで休庁。

（ただし、期間中でも死亡届は扱います。

また税金の納付取扱いは、十二月三十一日までです）

郵便物の差し出しはお早やめに

＝あて名はこまかく正確に……

◎年賀郵便の取扱いは十五日から始まる。年賀状は、遅くとも二十日頃までに出そう。

◎懸賞小包やカレンダーなどの郵便物は、なるべく早やく、小包には、必ず荷札をつけて出そう。

◎あて名は、こまかく、そして正確に書こう。

◇はじめに都道府県名。

◇同居者あては□□□方。

◇アパートなどには、棟、室番号を。

◇相手の郵便局名がわかれば○○局区内と書きそえる。

（記載例）

（日光局区内）

栃木県日光市中鉄石町一、九六二番地の一

新雪峰郎様方

雲海こだま様

（東京中央局区内）

東京都千代田区祝田町三六番地

新泰アパート　東一棟五号室内

若竹福寿様

みんなで明るいお正月を

＝年末たすけあい運動＝

「明るいお正月と、みんなのしあわせのために……」の呼びかけのもと、日光市と、日光市社会福祉協議会が主催して、自治会、婦人会、民生委員の協力で、全市に「歳末たすけあい募金運動」を実施して、募金が行なわれました。また十七日、午後六時からは、日光地区労青年婦人協議会、日光市連合青年団主催で、公会堂等で「歳末たすけあいダンス・パーティ」も開かれる。

これらの運動で集められた尊い募金は、社会の福祉事業に役立てられる。市内の分は、一応〆切られたが、二十五日まではNHK主催の運動も行なわれており、郵便局に、専用の募金用紙も備えつけられている。恵まれぬ人たちに、新らしい年への希望と、勇気をあたえるこうした運動に、心からの御協力を……